

府民の暮らしを守る上下水道の整備 促進について

【担当省庁】厚生労働省、経済産業省、国土交通省

いろは呑龍トンネル南幹線をはじめとする下水道の早期整備 のための「防災・安全交付金」の確保

◆ 京都府では、都市浸水対策達成率が全国平均を下回る中、本年 9 月の台風 18 号により、3,200 戸を超える都市浸水被害が発生したところであり、貯留管や雨水ポンプ場など雨水対策施設を早急に整備する必要があります。

また、昭和年代に供用開始した下水処理場においては耐用年数を超えて稼働している機械・電気設備が多く存在し、処理機能不全に陥らないよう計画的な改築更新が必要であることから、以下の事業の早期完成のため、**防災・安全交付金を確保**していただきたい。

○ 桂川右岸流域下水道雨水対策事業(いろは呑龍トンネル南幹線)

※ 今回の台風において北幹線が初めて雨水を 100%貯留したが床上・床下浸水の被害が生じたことから、平成 32 年度供用開始予定の南幹線の早期完成が必要

○ 福知山市、向日市、京丹後市、大山崎町及び精華町の公共下水道雨水対策事業

○ 桂川右岸流域下水道洛西浄化センター等の改築更新

「水道施設整備事業」の補助対象への耐震化診断等の追加及び資本単価要件の引下げ

◆ 京都府内の水道施設の耐震化率は、全国平均を下回っている状況であり、防災・減災対策の推進を図るため、下水道施設では補助対象になっている**耐震化診断、老朽化更新、自家発電設備等の設置**を水道施設についても**補助対象**とするとともに、老朽化が著しい京都府の事情を勘案していただき、「施設」、「管路」への**補助採択基準である資本単価要件を緩和**していただきたい。

※資本単価：水道用水 1 m³当たりの資本費（減価償却費＋支払利息費）

※要件：水道用水供給事業：70 円以上（府営水道^② 61 円）

工業用水道施設の耐震化促進のための「工業用水道事業（更新・耐震化）」の予算の確保

◆ 京都府では、国の平成 24 年度補正予算で補助要件を緩和いただき、**工業用水道（府営）の取水施設、送水管路等の耐震化**に鋭意取り組んでいるため、引き続き必要な予算を確保していただきたい。

<国土交通省の概算要求>

- ◎防災・安全交付金 2兆5,189億円
国民の命と暮らしを守るインフラ総点検・再構築に資する事業に交付する。

現状・課題等

◎ 平成 25 年台風 18 号による都市浸水被害

市町村名	床上浸水	床下浸水	合計
福知山市	710	355	1,065
舞鶴市	126	196	322
宇治市	30	247	277
亀岡市	126	188	314
向日市	4	102	106
八幡市	30	856	886
南丹市	100	107	207
その他	19	88	107
合計	1,145	2,139	3,284

◎ 都市浸水対策達成率（平成 24 年度末、全国は平成 22 年度末）

京都府(京都市除く)	全 国
45%	52%

◎ いろは呑龍トンネルの概要

区分	管渠延長 (km)	排水区域 (ha)	対策量 (m3)		事業費 (億円)	
			貯留量	流下機能		内国費
北幹線	4.9	1,124	107,000	48,450	250	125
南幹線	4.3	297	82,750		200	100
合計	9.2	1,421	238,200		450	225

<供用開始>

- 北幹線 第1号管渠 平成13年6月
第2号・第3号管渠 平成23年10月

<南幹線の整備>

- 平成25年度 シールド発進立坑工事着手
平成26年度 シールドトンネル工事着手
平成32年度 供用開始
平成35年度 完成

◎ 平成 26 年度概算要望額

(単位：百万円)

事業主体	要望額 (国費)	事業概要
京都府	2,390	いろは呑龍トンネル南幹線(うち775)【雨水】 洛西浄化センター(S56 供用開始)改築更新(うち910) など
福知山市	445	土師新町地区、堀地区雨水貯留施設(うち235)【雨水】 福知山終末処理場(S41 供用開始)改築更新(うち78) など
舞鶴市	40	西浄化センター(H7 供用開始)改築更新など
綾部市	41	綾部浄化センター(H6 供用開始)改築更新など
亀岡市	285	年谷浄化センター(S57 供用開始)改築更新など
城陽市	6	長寿命化計画策定
向日市	24	石田川バイパス水路整備【雨水】
長岡京市	30	幹線管渠耐震化など
八幡市	48	管渠長寿命化工事など
京丹後市	211	内ヶ森第1ポンプ場【雨水】
大山崎町	50	大山崎ポンプ場【雨水】
井手町	7	長寿命化計画策定
精華町	193	九百石川雨水幹線軌道(JR、近鉄)横断など【雨水】
合計	3,770	

◎ 京都府内の水道施設耐震化の現状(平成 23 年度末)

施設区分		京都府	全国平均
水道 (H23 末)	基幹管路	27.7%	32.6%
	浄水施設	17.5%	19.7%
	配水池	33.6%	41.3%

◎ 国の財政支援制度

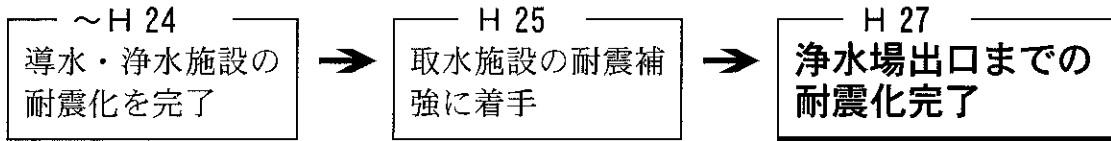
対象		水道水源開発等施設整備費 補助金(上水道)(厚生労働省)	防災・安全交付金 (下水道)(国土交通省)
耐震対策	耐震診断	×	○
	施設	△*	○
	管路	△*	○
	自家発電	×	○
老朽化対策	施設更新	×	○
	管路更新	(耐震対策に含む)	○

※ 補助採択基準として、一定以上の資本単価となることが要件
資本単価=水道用水 1 m³当たりの資本費(減価償却費+支払利息費)

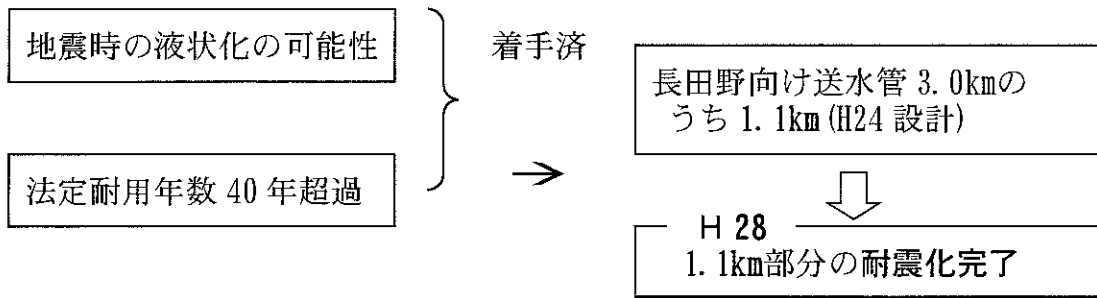
- ▶ 水道事業 ≥ 90 円
- ▶ 水道用水供給事業 ≥ 70 円(府営水道 61 円; H25)

◎ 工業用水道施設の耐震化について

- 施設の耐震化を実施中



- 管路の耐震化に着手済



- 平成 26 年度 概算事業費約 2.5 億円 (補助要望額約 0.8 億円)

----- 京都府北部の産業中心 長田野・綾部工業団地へ工業用水を給水 -----

- ◇ 府北部出荷額の 40% = 約 3,000 億円/年、7,200 人が就業
- ◇ 立地企業 59 社のうち 29 社 (35 事業所) に給水 (給水単価 21 円/m³)

【京都府の担当部局】

文化環境部	水環境対策課	075-414-5206
	公営企画課	075-414-4373
	建設整備課	075-414-5483